

科目ナンバリング		U-LAS13 10007 LJ60									
授業科目名 <英訳>		基礎有機化学Ⅰ Basic Organic Chemistry I				担当者所属 職名・氏名		農学研究科 教授 上高原 浩			
群	自然科学科目群			分野(分類)	化学(基礎)			使用言語	日本語		
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	金2		配当学年	主として1回生	対象学生	理系向		
【授業の概要・目的】											
理科系学生（農学部1回生のクラス指定授業）を対象として、生体成分の機能や反応・代謝を理解するための基盤となる有機化学の基礎を解説する。											
【到達目標】											
有機化合物の構造や反応を学ぶことで、生命現象を司る化学の原理について、基礎的な理解を深める。											
【授業計画と内容】											
本授業では、フィードバックを含め全15回の授業を実施する。以下の項目について、1項目あたり1 - 4週の授業を行う。											
1．有機化合物の構造と化学結合（第1-2週） 2．有機化合物の立体化学（第3-5週） 3．有機化合物の命名法（第6週） 4．酸と塩基（第7週） 5．酸化と還元（第8週） 6．有機化学反応の種類と反応機構（第9-12週） 7．生命関連の化学（第13-14週）											
フィードバック 期末試験終了後、解答を配布するとともに、学生からの質問を受け付ける。											
【履修要件】											
高校レベルの化学の知識を前提とする。 教科書を持参しない学生の授業参加は原則として認めない。											
【成績評価の方法・観点】											
成績評価は、平常点評価(出席状況10%と課題20%)（30%）と期末試験の成績(70%)による。											
【教科書】											
入江一浩・津江広人編『有機化学要論』（学術図書）ISBN:978-4-7806-0479-5											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
【授業外学修（予習・復習）等】											
事前に次回講義の該当部分を読んでおくこと。復習を兼ねて、毎回、レポート課題を課すので、所定期限までに回答すること。											
【その他（オフィスアワー等）】											
オフィス・アワーは特に定めないが、随時質問を受け付ける。											
【主要授業科目（学部・学科名）】											
理学部											